

# 財団法人道銀文化財団

道銀芸術文化奨励賞受賞者による

# 創立20周年記念 祝奏コンサート

2012年

2月11日(土)・12日(日)・18日(土)

19日(日)・25日(土)・26日(日)

〈午前〉11:00~11:40 〈午後〉14:30~15:10

北海道立近代美術館 1階ロビー

入場無料

札幌市中央区北1条西17丁目 Tel:011-644-6882

●2月3日(金)から26日(日)まで、北海道立近代美術館では  
創立60周年記念「北海道銀行コレクション」を開催しております。

主催:財団法人道銀文化財団 協力:北海道立近代美術館

後援:北海道銀行・北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会

お問合せ:道銀文化財団事務局 札幌市中央区大通西4丁目1番地 道銀ビル別館8F

Tel:011-233-1029/Fax:011-221-0481 <http://www.lilac.co.jp/bunka/>

## 開催スケジュール

### Stage I

11日(土) 午後

石田 敏明 (第16回受賞者/ピアノ)  
加勢 麻衣子 (オーボエ)  
長谷川 加奈 (ヴァイオリン)  
宇田 梓 (チェロ)

室内楽の愉しみ

■ テレマン ソナタ ト短調 TWV42:g5  
■ J.S.バッハ オーボエとヴァイオリンのための協奏曲 BWV1060 他

### Stage II

12日(日) 午前

岡本 孝慈 (第21回受賞者/ピアノ)

バッハからブラームス ー真冬の間奏曲ー

■ J.S.バッハ 「主よ人の望みの喜びよ」  
■ ブラームス 間奏曲 Op.117より

### Stage III

12日(日) 午後

石原 ゆかり (第1回受賞者/ヴァイオリン)  
文屋 治実 (第1回受賞者/チェロ)  
新堀 聡子 (ピアノ)

ブラームス ー青春から成熟へー

■ ブラームス ピアノ三重奏曲 第1番 口長調 Op.8

### Stage IV

18日(土) 午後

市川 映子 (第6回受賞者/ヴァイオリン)  
富岡 雅美 (第6回受賞者/ヴァイオリン)

~ヴァイオリン・デュオの調べ~

■ テレマン カノンによるソナタ 二長調  
■ ベリオ デュオコンチェルタンテ Op.57 他

### Stage V

19日(日) 午前

石川 祐支 (第19回受賞者/チェロ)  
石田 敏明 (第16回受賞者/ピアノ)

チェロ&ピアノ Stone's ジョイントコンサート

■ エルガー 愛の挨拶 Op.12  
■ チャイコフスキー 「四季」Op.37bより 1月「炉端にて」/2月「謝肉祭」  
■ J.S.バッハ 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007より 他

### Stage VI

19日(日) 午後

菅原 利美 (第14回受賞者/声楽-ソプラノ)  
鎌倉 亮太 (ピアノ)  
岡崎 正治 (第11回受賞者/声楽-テノール)  
村上 和歌子 (ピアノ)

~イタリア音楽への誘い~

■ 歌曲・カンツォーネ そして、愛憎渦巻くオペラの世界へ  
■ ブッチーニ 歌劇「トスカ」より「MARIO! MARIO!」/「歌に生き、恋に生き」  
■ ブッチーニ 歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」 他

### Stage VII

25日(土) 午後

辻森 公恵 (第12回受賞者/ピアノ)

ピアノが奏でる心象風景

■ シューマン 子供の情景 Op.15  
■ リャブノフ 「超絶技巧練習曲集」Op.11より 第10番「レスギンカ」 他

### Stage VIII

26日(日) 午前/午後

駒ヶ嶺 ゆかり (第18回受賞者/声楽-メソソプラノ)  
宮下 祥子 (第20回受賞者/ギター)

『音文 おとふみ』~作曲家達の音便り~

■ ファリャ 「七つのスペイン民謡」  
■ アージェント 「作曲家からの手紙」より 1.シヨバンから友人への手紙 他

※やむを得ない事情により、曲目等が変更になることがありますのでご了承ください。  
このチラシには第21回道銀芸術文化奨励賞受賞者 井桁雅臣氏の作品の一部を使用しております。

# 道銀芸術文化奨励賞受賞者による 財団法人道銀文化財団 創立20周年記念 祝奏コンサート

11・19日

〔第16回受賞者〕

石田 敏明  
ピアノ



photo: H. Katayama

共和町出身。北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース卒業、同大学院修了。ベルリン音楽大学卒業、同大学院修了。現在、札幌大谷大学非常勤講師。札幌合唱団ピアニストを務める。08年札幌市民芸術祭大賞受賞。財団主催による3年連続演奏会「北海道を紡ぐ」を開催中。モーツァルトアーベント副会長。日本ピアノ教育連盟、札幌音楽家協議会、ハイメス、Grand Clair、ベルリナー・ペーレン各会員。

12日

〔第21回受賞者〕

岡本 孝慈  
ピアノ



松戸市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学音楽学部器楽科卒業。同大学大学院音楽研究科修了。ドイツ・デトモルト音楽大学修了。PTNAヤングピアニストコンペティションG級銀賞、並びに読売新聞社賞、ソニー賞受賞。NHK洋楽オーディション合格。第1回フランチリスト国際ピアノコンクール入賞(ワイマール)。平成17年度札幌文化奨励賞受賞。現在、札幌大谷大学特任准教授。㈱エルム楽器特別講師。

12日

〔第1回受賞者〕

石原 ゆかり  
ヴァイオリン



photo: M. Sato

函館市出身。日本演奏家連盟コンクール・アミ奨励賞、MFY国際コンクール最優秀賞他。札幌入団後、日演連新人演奏会などで札幌と共演。道銀芸術文化奨励賞をアンサンブルで受賞。海野義雄、中村泉、山下浩司の各氏に師事。レオニード・コーガン氏、ヨセフ・スーク氏に教える。現在、札幌での活動のかたわら、室内楽やソロでも活動している。

12日

〔第1回受賞者〕

文屋 治実  
チェロ



photo: N. Yoshioka

旭川市出身。東京藝術大学卒業後、フィンランド政府給費留学生としてシベリウス・アカデミーで学ぶ。日本・フィンランド・ドイツにおいてリサイタルや室内楽のコンサートを活発に行っている。札幌市民芸術祭大賞受賞。現在札幌交響楽団メンバー、ハイメス理事、アンサンブル・エルヴェ顧問。北海道教育大学非常勤講師。

18日

〔第6回受賞者〕

市川 映子  
ヴァイオリン



名古屋出身。桐朋学園女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽部卒業。タングルウッド音楽祭に招待参加。札幌交響楽団において翌年コンサートマスターに就任。ソリストとしても協演。5年務め退団。退団後リサイタルをはじめ「アンサンブル ヴェガ」「ノール室内合奏団」等のメンバーとなり道内各地で演奏。現在、独奏、室内楽で活躍。1999年札幌市民芸術文化奨励賞を受賞。

18日

〔第6回受賞者〕

富岡 雅美  
ヴァイオリン



苫小牧市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業後、7年間札幌交響楽団の奏者を務める。在団中、協奏曲のソリストまたは道内各地でのリサイタルをはじめ室内楽でも幅広く活躍。現在ソロ、アンサンブル奏者として道内外で演奏。また、札幌大谷大学音楽学部非常勤講師など後進の指導にあたる。これまでに、「アンサンブル ヴェガ」「ノール室内合奏団」「札幌室内歌劇場」等に所属。2002年札幌市民文化奨励賞を受賞。

19日

〔第19回受賞者〕

石川 祐支  
チェロ



photo: M. Sato

名古屋市出身。東京音楽大学首席卒業、同研究科修了。96年第2回ピハホール・チェロコンクール特別賞受賞。98年第8回日本室内楽コンクール第2位、99年第68回日本音楽コンクール第1位、併せて黒柳賞受賞。02年第8回大垣音楽祭において最優秀新人賞を受賞。東京交響楽団首席奏者を経て、05年4月から札幌交響楽団首席奏者。リサイタル、室内楽、オーケストラとの共演などでも高い評価を得て全国で活躍中。

19日

〔第11回受賞者〕

岡崎 正治  
テノール



札幌市出身。国立音楽大学在学中にオペラ「魔笛」のタミーノ役でオペラデビュー。イタリアオペラを中心に多数のオペラに主役にて出演。「第九」、「道銀ライラックコンサート」などで札幌との共演多数。1995年札幌市民芸術祭新人演奏会にて芸術祭大賞、札幌音楽家協議会特別賞を受賞。現在、北海道二期会会員、札幌音楽家協議会会員、ハイメスアーティスト会員。

19日

〔第14回受賞者〕

菅原 利美  
ソプラノ



札幌市出身。尚美学園短期大学音楽科声楽専攻卒業。ミラノ音楽院へ留学。札幌市新人演奏会、日演連推薦新人演奏会等数多くの演奏会に出演。北海道二期会オペラ「罫煤」「カルメル会修道女の対話」「トゥーランドット」「魔笛」「フィガロの結婚」「ラ・ボエーム」等に出演。04年・09年にリサイタル開催。04年札幌市民芸術祭奨励賞を受賞。現在 オペラ公演を中心に道内での音楽活動を続けている。北海道二期会会員、札幌福祉専門学校特別講師。

25日

〔第12回受賞者〕

辻森 公恵  
ピアノ



札幌市出身。北海道教育大学を経てドイツ国立リュベック音大、ハノーバー音大大学院ソリストコース修了。帰国後、札幌を中心に各種団体主催リサイタル、オーケストラ共演、CD録音や伴奏者として演奏活動を行う。現在東京都在住。東京文化会館や王子ホールでのリサイタル、音楽評論家藤田由之氏の解説によるレクチャーコンサート、所属マネージメント主催の演奏会に出演。ミューズ音楽院受験・コンクール科講師として後進の指導にもあたる。

26日

〔第18回受賞者〕

駒ヶ嶺 ゆかり  
メゾピアノ



札幌市出身。北星学園女子高等学校音楽科を経て、札幌大谷短期大学音楽科卒業。同学専攻科・研究科修了。98～01年フィンランドに留学。館野泉氏、マリア・ホロバイネン氏の許で研鑽を積む。国内外の音楽祭から招聘を受け出演。企画シリーズ「北歐の森」主催・出演。財団主催による3年連続演奏会「北海道を紡ぐ」を開催中。06年札幌市民芸術祭大賞受賞。09年札幌文化奨励賞受賞。日本シベリウス協会理事。北海道二期会会員。

26日

〔第20回受賞者〕

宮下 祥子  
ギター



旭川市出身。クラシカルギターコンクール優勝、アンドレス・セゴビア国際ギターコンクール第2位。国内での活動の他、これまでに世界の20都市で演奏。井上ひさし氏の朗読劇の音楽を氏の指名によりギター生演奏で初演から担当。以後新国立劇場で再演が続いている。CD「パッション」「ヴィルトゥオーゾ」は「レコード芸術」で特選盤に選ばれる。北海道大学卒業。札幌市民芸術祭大賞、同奨励賞(3度)受賞。札幌大谷大学非常勤講師。

## ごあいさつ

平成3年、北海道銀行創立40周年を記念して、北海道における優れた芸術文化の普及を目指し設立されました当財団も、おかげさまで創立20周年を迎えました。設立以来毎年、「道銀芸術文化奨励賞」の贈呈を通じて、道内で活躍する新進芸術家の支援を継続してまいりました。このたび、これまでの音楽部門受賞者の方々により、「祝奏コンサート」という形で財団創立20周年をお祝いいただけることとなり、さらには北海道立近代美術館様のご厚意により会場をご提供いただき、本演奏会を開催する運びとなりました。

道民の皆様には、美術館という芸術の香りあふれる会場で、いまや北海道を代表する芸術家として第一線でご活躍目覚ましい方々の奏する豊かな音楽をどうぞお楽しみいただき、一緒に20年の時の流れに思いを馳せていただきたいと思います。道銀文化財団はこれからも北海道ゆかりの芸術家たちを応援してまいります。これまでの皆様のお力添えに深く感謝いたしますとともに、これからも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

財団法人 道銀文化財団